



旧中浜小校舎を前に、当時の校長先生の話真剣に聞く

私たちの学校では、毎年の時間に「被災地訪問学習」を行います。東日本大震災の被災地を訪問し、被災地の状況や復興の現状をつかむことが目的です。2011年度に始まり、昨年度は宮城県山元町の旧中浜小学校を訪問しました。

中浜小へ行ってみると、校舎の2階部分まで津波が到達した印があり、当時の状況を知ることができました。外側からの見学でしたが、当時の状況や津波の恐ろしさを学んできました。中浜小から坂元中学校へ歩いて避難体験もしました。復興が進んでいく中、まだ仮設住宅で生活している人もいました。私たちは、そういう人たちの



訪問学習の後、パソコンなどでさらに詳しく調べ、「みやぎ鎮魂の日」に合わせて全校集会で報告会をしました。5年生全員で地震や津波の仕組み、震災で起こったことなどをしっかりと伝えることができました。

被災地訪問

復興の現状伝える大切さ

福岡小(白石)

学校名 白石市立福岡小学校
所在地 白石市福岡蔵本陣場1
電話 0224(25)3359
校長 日下 嘉充
児童 195人



元気にあいさつ

私たちの学校では、あいさつ運動を活発に行っています。毎朝、委員会ごとに担当曜日を決めて昇降口で元気よくあいさつをします。児童会でスローガンを決めました。昨年度からのスローガンは「(あ)相手を見て、(い)いつでも、(さ)さわやかに、(つ)続けよう」です。このスローガンのもと、あいさつが響く学校を目指します。



次回は 若林小(仙台市) 枝野小(角田市)

宮城野小

学校名 仙台市立宮城野小学校
所在地 仙台市宮城野区東宮城野2の1
電話 022(231)6948
校長 成瀬 秀治
児童 567人



声をかけ仲良く

宮城野小学校では、生活委員会が中心となって、毎月あいさつ運動を行っています。この運動は、いじめゼロに向け他学年とも声をかけ合い、仲良くなるきっかけとして活動しています。元気な声が響き合い、とてもよい活動だと感じています。これからも学校の雰囲気明るくする、このあいさつ運動を大切にしていきたいです。



ザリガニ釣りを楽しむ子どもたち! 初出店のお店が大盛り上がり!

つのお店を考えます。どうやってたらたくさんの方が来てくれるかを考え、工夫するのが一番大変なところですが、当日喜んでもらえると、それまでの苦労がとんで、とてもやりがいを感じます。お店を運営するに当たり、最近はお金を少なくすることも気を付けて、エコを意識し準備をしています。ごみが少ないお店には児童会から賞状を渡しています。



編集委員 杉本成緒 菊地悦香 安津畑ゆず 安藤賢治郎 佐藤紗菜 山口采華 坂田彩華 遠藤季紗(6年) 指導教諭 斎藤正知

若秋まつり

お店の準備はエコも意識

どさまさまなお店が出されます。学校全体が盛り上がる一大イベントです。

私たちの学校では、毎年夏ごろに若秋まつりと4年生以上のクラスが児童会行事を開催し、楽しく工夫を凝らした二

つのお店を考えます。どうやってたらたくさんの方が来てくれるかを考え、工夫するのが一番大変なところですが、当日喜んでもらえると、それまでの苦労がとんで、とてもやりがいを感じます。

若秋まつりは、1987年2月14日に開催したのが始まりの伝統ある行事です。これからも、学校を明るく楽しくする若秋まつりを続けていきたいです。